

第1回

日本緩和医療学会中国四国支部学術大会

～明日へつむぐ～

日時

平成30年

9月8日(土) 9:30～16:30

会場

くにびきメッセ
(島根県立産業交流会館)
(松江市学園南1丁目2-1)

参加費

会員 2,000円
非会員 3,000円
医療系学生 無料

大会長

齊藤 洋司
(島根大学医学部麻酔科学・緩和ケアセンター)

7日(金) 18:30～19:30

イブニングセミナー

共催セミナー

演題 Whole Person Care の倫理と実践：心の調え、心を開き、心を込める

講師 恒藤 暁 先生 京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 教授

8日(土) 9:30～16:30

特別講演

演題 がん患者家族・遺族の抱える苦悩、およびその対応について

講師 大西 秀樹 先生 埼玉医科大学国際医療センター 包括的がんセンター 精神腫瘍科 教授

シンポジウム

1. 緩和ケアをつむぐ人へ伝えたい

2. 緩和ケアー地域連携をつむぐー

基調講演 加藤 雅志 先生 国立がん研究センター がん対策情報センター がん医療支援部長

共催セミナー

● ランチオンセミナー

非がん患者の緩和ケアとACP

木澤 義之 先生
神戸大学医学部附属病院 緩和と支持治療科 特命教授

緩和ケア地域連携を実践する

木村 祐輔 先生
岩手医科大学附属病院 緩和医療学科 特任教授

広がるオピオイドの選択肢
ヒドモルフォンをどう位置付けるか？

余宮 きのみ 先生
埼玉県立がんセンター 緩和ケア科 部長

TICKET! ランチオン整理券配布 8:30～12:30 (総合受付)

● スイーツセミナー

緩和医療における漢方治療の実際

川原 玲子 先生
地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 緩和ケア科 部長

難治性がん疼痛
～メサドンを効果的に使うコツ～

里見 絵理子 先生
国立がん研究センター 中央病院 緩和医療科長

● 教育講演 5 講演 ● 一般口演 49 題

事前参加申込不要

大会事務局 島根大学医学部緩和ケア講座
事務局 長 中谷 俊彦 (島根大学医学部緩和ケア講座)

問い合わせ先

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1
TEL (0853) 20-2237 FAX (0853) 20-2347
メール kanwa@med.shimane-u.ac.jp

～対象～

博士課程選択科目:

地域がん治療学(D37-1)、がん医療社会学(D37-3)、細胞内情報制御学 I (D43)、
神経科学 I (D45)、神経科学 II (D46)、生体病態学Ⅲ(D68)、緩和ケア学(D37-4)

修士課程必修科目: 臨床医学概論(M7)

お問い合わせ: 麻酔科医局(内線: 2295)